

提出日：4/24(金)

2年 組 番 氏名

理科が大好きなみなさんに、もっとも〜っと興味をもってもらうために課題を用意しました。

昨年1年間、みなさんは、①日常生活や社会との関わりの中で、科学を学ぶ楽しさや有用性を実感する、②自らの力で知識を獲得し、理解を深める、③問題を見だし、見通しをもって観察・実験を行い、得られた結果を分析する、④自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求する、ことを目標として、学習に取り組みました。そこで獲得した力を活用し、次の課題に取り組み、休業明けの授業に備えてほしいと思います。

課題 p.1～p.3 『自然事象への興味・関心・意欲』

課題：テーマについて、①自分がすでに知っていること、②この期間に調べて分かったこと、③みんなに知ってもらおうと面白いと思うことを、図や文章などを使って、工夫してまとめなさい。

※ ②③は中学校の教科書や本・インターネットなどを利用して、自宅で調べられる範囲のもので構いません。

テーマ：電気の源（発電所）と電気の終着点（家庭の電化製品など）について

① 自分がすでに知っていること

② 調べて分かったこと

③ みんなに知ってもらおうと面白いと思うこと

電気が流れる道すじ ▶ 2年生の教科書 p.185~p.190

要点のまとめ

() 内には、教科書の**太字**の言葉が入ります。

○電気の流れを(¹)といい、電流が流れる道すじを(²)という。

○回路を流れる電流の向きは、電源の**+**極から出て、豆電球などを通り、電源の**-**極に入る向きと決められている。







○回路のようすを図に表すときに用いる記号を(³)という。

○電気用図記号を用いて回路を表した図を(⁴)といい、実物のような状態で回路を表した図を(⁵)という。

○電流が1本の道すじで流れる回路を(⁶)といい、道すじが枝分かれした回路を(⁷)という。

電気用図記号

次の電気器具(上の段)と電気用図記号(下の段)をそれぞれ5回ずつ書きましょう。(定規を使って丁寧に)

電源					
					
電球					
					
スイッチ					
					
導線の交わり					
					
電流計					
					
電圧計					
					
電気抵抗					
